インスピレーションになろう

宇都宮ロータリークラブ会報

Rotary

宇都宮ロータリークラブ 会長 岡崎善胤 ・ 幹事 熊本勇治 ID#13888
テーマ「ロータリーは何をするか？」各々のロータリーの価値を行動しましょう！
国際ロータリー会長 バリー・ラシン テーマ BE THE INSPIRATION
国際ロータリー第2550 地区 2018-19 年度ガバナー 伊東永峯
テーマ「ボールを語ろう−それは一人のインスピレーションから始まった」
例会日 火曜日 12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所 宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F Tel 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

（2019 年）令和元年 6 月 18 日 No 44 2018〜2019 年度（第 3293 回会報）

会員数 104 名 出席者数 61 名 出席率 64.2% 前回修正率 78.5%

MU 会員 渡邊肇会員（新潟ロータリークラブ）

ビジター紹介（親睦活動委員会 伊原修副委員長）

文星芸術大学附属高等学校インターアクトクラブ

黒澤俊貴様 稲葉健斗様 佐藤航大様 安達佳奈子様（顧問）

宇都宮女子高等学校インターアクトクラブ

津田妃葉様 軽部由菜様 高橋この葉様 遠藤麻桜様 関根春華様 滝口佳苗様 福田麻友子様（顧問）

会長挨拶（岡崎善胤会長）

例会にお集まり頂き有り難うございました。今年度の最終親睦委員会の事業が 6 月 15 日（土）に行なわれました。「単身赴任の会」ゴルフは雨の為残念ながら中止になりましたが、親睦会は開催されました。熊本幹事の長男勇太郎君がフランスに一年交換学生として行っております。熊本幹事は地区の青少年交換委員会の委員ですので、フランスの滞在先への訪問も兼ねて週末行ってまいりました。これは、その時に頂きましたフランスの地区の方々と一緒に写真に載っているカレンダーです。本日も宜しくお願い致します。

新入会員紹介（佐々木英典会員）

本日より入会されます猪瀬和人様をご紹介致します。推薦者は、関口会員と私佐々木です。私達は 30 年の付合いがあり、高校時代から知っております。更に付合いが深くなりましたのが、PTA でした。猪瀬様は、(有)ミドリ薬局専務取締役です。どうぞ、宜しくお願い致します。

猪瀬和人（いのせかずひと）様

(有)ミドリ薬局 専務取締役
ご家族：奥様 三人のお子様
推薦人：関口快太郎会員 佐々木英典会員
所 属：ニコニコボックス委員会

新入会員紹介（森田浩敏会員）

本日入会されます北上和博様をご紹介致します。推薦者は、藤井会員と私森田です。(株)JTB 宇都宮支店支店長様です。ご出身は新潟県です。ご家族は、奥様と二人のお子様です。趣味は、ゴルフ・キャンプです。「ゴルフは、草刈りの域を出ません」と、ご謙遜されています。前任地で、足利ロータリークラブに 2 年間御世話になったとの事です。その時は、SAA と親睦委員長を兼ねられたとの事です。強力な力を発揮して頂けるのではないかと思います。宜しくお願い致します。

北上和博（きたがみかずひろ）様

(株)JTB 宇都宮支店 支店長
ご家族：奥様 二人のお子様
推薦者：藤井昌一会員 森田浩敏会員
趣　味：ゴルフ・温泉・日本酒・カラオケ
足利ロータリークラブ（2017 年 2 月～2019 年 3 月）
所　属：親睦活動委員会

インターアクト委員会報告（永井宏樹委員長）

本日は、当クラブ提唱校の文星芸術大学附属高等学校と宇都宮女子高等学校のインターアクトの生徒さんがお見えになっております。感謝状を代表の 9 名の生徒さんに贈呈させて頂きます。

--岡崎会長よりインターアクターの皆様へ--

文星芸術大学附属高等学校インターアクター挨拶

＊黒澤俊貴です。インターアクトという体験を始めたのは、よこしまな気持ちで「台湾へ行きたい」という事でした。足尾の植樹や、きずな学園等のプログラム参加の際に、ロータリークラブさんから多大なサポートを頂きました。良い経験をする事が出来ました。本当に有り難うございました。

＊佐藤航大です。沢山の人と触れあって友達になれればという気持ちで参加し、余り奉仕活動は考えていませんでした。ですが、色々活動に参加する中で奉仕の心も出てきました。とても有意義な 3 年間でした。有り難うございました。

＊稲葉健斗です。僕がインターアクトクラブに入ったのは、個人的にボーイスカウトの奉仕や子供達との関わりの活動をしておりました。学校でインターアクトクラブがある事を知り、クラブに入りました。3 年間、様々な活動を宇都宮ロータリークラブの皆さんと一緒にする事が出来ました。社会奉仕の心・ボランティアとはどんなことか。様々な形で知ることが出来たのは、有意義でした。大学に行っても社会奉仕の方に携われたら良いなと思っています。3 年間、有り難うございました。

宇都宮女子高等学校インターアクター挨拶

＊軽部由菜です。沢山の貴重な体験をさせて頂きました。沢山の人と触れあうことが出来、有意義な時間を過ごせたと思います。多大なサポートを有り難うございました。

＊高橋この葉です。沢山の経験を通じて、人と人とのつながりや高校生と皆さんとのつながり、とても良い経験となりました。有り難うございました。

＊関根春華です。最初は「インターアクトというのはどんなのか。」という気持ちでした。皆さんと一緒に活動していく中で、奉仕の心が芽生え、また学校生活で体験出来ない様な事を体験させて頂きました。有意義な時間を過ごさせて頂きました。御世話になりました。有り難うございました。

＊遠藤麻桜です。様々な貴重な体験をさせて頂き、本当に嬉しかったです。今迄有り難うございました。

＊滝口佳苗です。ここに所属させて頂けなかったら出来なかった様な貴重な体験を、沢山させて頂きました。視野を広く持って行動するきっかけになりました。有り難うございました。

＊津田妃葉です。インターアクトクラブを通じて様々な経験をさせて頂きました。他の高校生とのつながりがありました。高校に入る迄は、奉仕活動・ボランティア活動に参加する機会がありませんでした。インターアクトクラブに入って、様々な活動を通じてこの様な活動に携わる事が出来ました。ネパールのクマリさんを通じ、又ロータリーの沢山の方々のサポートを頂き、ネパールの方への募金活

動を行ないました。そしてネパールからの喜びの声を頂き、達成感を感じました。大学生になってもボランティアに携わっていきたいと思います。有り難うございました。

卓話「1年間の活動を振り返って」

社会奉仕委員会　池田宰副委員長

社会奉仕委員会の関口快太郎委員長が所用で欠席ですので、私が関口委員長からの文章をそのまま読み発表させて頂きます。私は副委員長ですが、これが最初で最後の仕事です。今日の報告のメインは「さんまプロジェクト」ですが、私、毎年参加してさんまを一生懸命焼きました。昨年11月3日開催させて頂きましたが、たまたま大学の仕事と重なり今回さんまを焼くことが出来ませんでした。では、報告をさせて頂きます。

「本年度1年間社会奉仕委員長を関口が仰せつかりました。2018年11月3日に開催された「宇都宮気仙沼さんまフェスタ」に際し、皆様への御礼の言葉を申し上げます。本当に有り難うございました。皆様のご協力無しには、到底成功出来なかったことと思います。実務的には熊本幹事のヘルプや明賀前委員長の細かく纏められた資料を基に、準備にはできる限りの事をやることが出来ました。有り難うございました。当日も岡崎会長を始め、ご出展頂きました皆様、お手伝い頂いたクラブや学生の皆様、会員企業社員や行員の皆様に心より感謝申し上げます。併せまして法人会とのやり取りの間に入って頂いた三井様にも大変御世話になりました。誠に有り難うございました。お陰様で当プロジェクトは当初目的としていました①市内の地域活性化補助活動②青少年の支援活動③気仙沼の震災復興につきまして大変効果的な成果を出すことが出来ました。特に「宇都宮・気仙沼さんまフェスタ」では、2500人を超える方にご来場頂きまして、浄財につきましても募金と販売利益を合わせて40万円近くの支援金を頂くことが出来ました。又そのお金を青少年奉仕委員会にて、きずな学園でのクリスマスパーティーや足尾植樹に際しても活用出来ました事もあわせて、良い結果となりました。

ここでさんまフェスタの本年度決算状況の概算を口頭でお話したいと思います。収入の部では、ロータリー財団補助金・クラブ資金・法人会等から70万円以上、フカヒレスープ等の販売代金・募金等合わせて合計約147万円の収益がありました。支出の部では、さんま・フカヒレスープ仕入れ代、会場関係費用、準備費用等々で100万円弱となりましたが、きずなクリスマス・足尾植樹・法人会へ39万円の寄付をすることができました。有り難うございます。ロータリー活動として、より良い活動を継続していく為にも色々と改善も考えていく必要があるのではと思いました。次年度も、このプロジェクトは継続されると聞いております。次年度三井委員長がより円滑に進めていけますよう、皆様のご協力をお願いしつつ私共も経験者として協力して参りたいと思います。個人的にはこのさんまプロジェクトを通じて様々な方と出会い、お話を伺う機会がありました。その中で、人と人との繋がりで創り出され、他の人を支えていくロータリークラブの事業として、本当に良い活動だと身にしみて感じる事が出来ました。今後ともこの活動が継続されていくことをお願い申し上げたいと思います。

最後に重ねて申し上げますが、このプロジェクトに関係しました皆様から、多大なるご協力・ご高配を賜りましたことに深く感謝を申し上げて、社会奉仕委員会のご報告とさせて頂きます。一年間有り難うございました。社会奉仕委員会委員長 関口快太郎」代読させて頂きました。

国際奉仕委員会　毛塚武久委員長

国際奉仕委員会の委員長ということで、1年前はどうしたらよいかと云う不安のスタートでした。何とか、皆様のご協力で一年を過ごすことが出来ました。本当に有り難うございました。

この1年の活動です。昨年の10月26日から30日迄の5日間、宇都宮ロータリークラブと友好クラブタイのパトムワンロータリークラブより約15名の皆様が来日され、2550地区の地区大会に参加され

ました。到着された夜、消防自動車事業を通じてタイと交流のある足利ロータリークラブ・足利東ロータリークラブ・佐野ロータリークラブと当宇都宮ロータリークラブ 4 クラブ合わせて 46 名で、宇都宮グランドホテルで歓迎会を開催させて頂きました。タイの皆様は、益子・黒磯・那須等観光され、当クラブの例会にも 11 名の方にご出席頂きました。アビワット会長に「消防自動車寄贈の御礼と報告」ということで通訳を通して卓話を頂き、又岡﨑会長と友好クラブの調印式を致しました。消防車事業は、歴代の飯村委員長・岡﨑委員長・善林委員長と続いておりまして、パトムワンロータリークラブと友好関係が非常に深まっております。今、宇都宮市は消防自動車 2 台を喜谷会員の会社に保管して頂いております。タイでの輸入許可があれば、日本からの輸出の段取りに入ります。宇都宮ロータリークラブが 2 台、黒磯ロータリークラブが 2 台、佐野ロータリークラブが 1 台、計 5 台贈呈になります。9 月にタイで合同の贈呈式が出来ればと考えております。次年度は酒井委員長になります。パトムワンロータリークラブとの国際交流も兼ねて、多くの皆様に参加して頂ければと思います。一年間、有り難うございました。

ロータリー財団委員会報告　佐々木英典委員長

ロータリー財団委員会の目標額 1 人 150 ドルという事でした。1 ドル 110 円、1 人 16,500 円が目標でした。これを 103 名で計算しますと、約 1,699,500 円です。最終的に 1,738,000 円で目標が達成出来ました。有り難うございました。

青少年奉仕委員会　旭野好紀委員長

青少年奉仕委員会のメンバーは、カウンセラーの藤井会員、金山会員、渡邊会員、西村会員と私旭野です。青少年奉仕に関する活動分野のプロジェクトを担当致しております。宇都宮ロータリークラブの青少年奉仕活動に責任を持ち、青少年奉仕の諸特定分野について設置されるインターアクト委員会と今年度よりローターアクト準備委員会の仕事を監督しこれを調整して参りました。ロータリー青少年指導者育成プログラム、ライラとロータリー青少年交換プログラム等通じまして青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせる様、支援して参りました。インターアクト委員会永井委員長とローターアクト準備委員会町田委員長、2550 地区ライラ委員会中野委員長、青少年交換委員会岩崎委員長と密のコミュニケーションを取り一年間活動させて頂きました。インターアクト委員会では、文星芸術大学附属高等学校と宇都宮女子高等学校のインターアクトクラブへの指導と助言を行ないました。その中で奉仕活動と国際理解の育成の発展に努めて参りました。

1 年間の活動をプロジェクターを使ってご説明させて頂きます。先ず、ストリートチルドレン支援募金からロータリー青少年交換プログラムまでのご説明を致します。

- 米山奨学生のクマリさんから宇都宮大学で研究された「ネパールのストリート・チルドレン」の救済に関する卓話を頂いた事によって、インターアクト 2 校はオリオン通りで 7 月 8 日募金活動を行ないました。
- 2550 地区第 22 回インターアクト年次大会に、インターアクトのメンバーが参加しました。そこでは、インターアクトの活動内容を発表して頂きました。
- 社会奉仕委員会と連携して、宇都宮・気仙沼さんまフェスタの活動を行ないました。さんま 2000 匹を焼いて提供し、募金を頂く事業でした。インターアクトのメンバーが煙たい中、一生懸命さんまを焼いて頑張ってくれました。多くの行列が出来、宇都宮法人会と協賛の事業です。こちらは、子供が楽しめるブースをインターアクトで応援してくれました。
- 一般ライラセミナーが 11 月 23 日から 25 日迄開催され、全てのプログラムに参加しました。宇都宮ロ

ータリークラブ会員企業さんの社員さんにも参加をして頂きました。内容の充実したセミナーでした。
・こちらは各国の代表に別れ、その国の情勢をふまえて議論し合い答えを出してゆくセミナーです。
・さんま祭りの浄財で、きずな学園のクリスマスパーティーを行ないました。司会と運営をインターアクトのメンバーが行ないました。法人会の方にもお手伝いを頂きました。
こちらは、クリスマス会の前に子供達に勉強等教えているインターアクトのメンバーです。
ケーキを子供達が作っているところです。とても楽しそうに作っていました。
パーティーの準備をしている所です。
手巻き寿司を皆で美味しそうに食べています。
皆で作ったケーキを美味しそうに食べています。
・熊本幹事と永井インターアクト委員長に帯同して頂いた地区インターアクトの台湾研修に行った写真です。
・4月7日足尾の植樹事業に行ってきました。岡﨑会長・熊本幹事・三井会員と私も参加し、一人6本の苗木を植えてきました。植樹の後は、ピザを作ってランチを食べました。
・6月9日高校生ライラセミナーが開催されましてインターアクトのメンバーが参加しました。
県内の各校のメンバーとインターアクトに所属していない高校生が色々な話をして、非常に熱いディスカッションを行なっていました。
・ロータリー青少年交換プログラムでは、熊本幹事の息子さん勇太郎君が昨年の8月から今年の6月迄の約11ヶ月、留学をしております。先日、幹事も行かれたとの事です。
熊本幹事とホームスティー先の家族と一緒に映っています。
勇太郎君が1年前より非常にたくましく思える写真です。
・次のロータリー青少年交換プログラム（2019年8月～2020年6月）に、今井悠太さんがフランスに行くことが決定しております。
報告として、ローターアクトクラブに宇都宮女子高等学校出身の深津里奈さんが入会されたと云う報告を受けています。以上です。一年間大変御世話になりました。

＝当日の食事＝

牛丼
味噌汁　お新香

【6月卓話】
6月25日（火）1年間を振り返って
岡﨑善胤会長　熊本勇治幹事

会報担当：菅谷 隆臣 会員
画像担当：三井 勝滋 会員